

- スパイス、紅茶、文化や経済まで。丸ごとスリランカ企画！ -

京都大学人間・環境学研究科学術越境センター共催企画

スリランカ各分野の専門家と 実務者が京大に集い、 感性と知性を刺激する試み

食と農
伝承医療
建築
社会経済
から
見える今

舌で知り、
頭で味わえ！

スリランカ各分野の専門家・研究者が京大に集い、「スリランカの食」を入口に、立場や分野を越境しながら、スリランカのディープな魅力や社会課題を語り合う。専門家に限らず、スリランカについてもっと知りたい人、海外での活動に関心がある若い世代や学生の参加也大歓迎！

日程：3月2日（土）11時～16時30分

会場：京都大学吉田南構内 吉田南1号館1共24



詳細ページ
（参加申し込み）

11:00～13:50

第1部 スリランカの食を知る （スパイス × 農業 × 起業）

スリランカの食文化に欠かせないスパイスを切り口に、現地駐在20年を迎えるNGOワーカーが切り拓く農業分野のソーシャルビジネスを語る。スリランカカレーの名店カラピンチャ店主、カレーに青春を捧げる京大カレー部も登壇！



石川直人
（食と農 /
NPO アプカス）



濱田祐介
（スパイス /
カラピンチャ）



松本玲奈
（紅茶 /
AZ Teas OSAKA）

14:00～16:30

第2部 スリランカの今を味わう （社会経済 × 紅茶 × 文化）

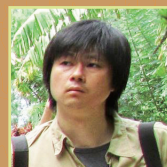
債務不履行、インフレなど経済問題に揺れるスリランカの現状とは？セイロンティの世界と歴史で繋がる建築研究、スリランカの伝承医療に着目した文化研究を紹介。研究者の思い、現地でのエピソードも含め、対話形式でスリランカの今を共に味わいたい！



荒井悦代
（日本貿易振興機構
アジア経済研究所）



梅村絢美
（文化人類学 / 名
古屋大学医学部）



前田昌弘
（建築学 / 京都大学
人間・環境学研究科）

舌で知り、 頭で味わう スリランカ



詳細ページ（参加申し込み）

第1部 スリランカの食を知る（スパイス×農業×起業）

スリランカの食文化に欠かせないスパイスとカレーを切り口に、現地駐在 20 年を迎える NGO ワーカーが切り拓く農業分野のソーシャルビジネスを語る。実務者視点の刺激的なトークは、どう進むか予測不能。名店カラピンチャ店主、カレーに青春を捧げる京大カレー部も登壇!?

11 時～

■スパイスの聖地。スリランカの魅力【スパイス X カレー】

濱田祐介（カラピンチャ）

12 時～

■昼休憩

12 時 30 分～

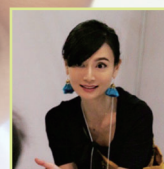
■揺れるスリランカの食と農業【循環型農業 X 社会起業】

石川直人（NPO 法人アプカス・Kenko 1st）

13 時～

■フリートーク・セッション（京大カレー部も交えて）

田畑智佳子（司会進行・聞き手）



田畑智佳子

（聞き手 / アナウンサー）

NHK 京都放送局キャスターを経て、2007 年にフリー。現在、テレビ・ラジオでのアナウンサー業に加え、取材、講演等を行う。専門家として政府公認アーユルヴェーダ・フードアーキテクチャーアドバイザーも務める。



濱田祐介

（カラピンチャ オーナーシェフ）

スリランカ料理店「カラピンチャ」（神戸市灘区）のオーナーシェフ。2004 年初めて訪れた際に感動し、2013 年同店を開業。現在も年 1 ヶ月は現地滞在し、食の道を探求。スリランカ料理の普及、スパイス販売も行う。



石川直人

（NPO 法人アプカス代表）

2002 年よりスリランカ在住。国際協力 NGO アプカスを立ち上げ、自ら立案した災害支援、地域開発、ソーシャルビジネス事業等を 20 年間に渡り、実施している。シンハラ語の使い手で、同国の内情や文化にも精通。



松本玲奈

（エーゼットティーズ OSAKA）

海外協力隊バレーボール隊員としてスリランカへ。世界三大銘茶ウバ茶の産地が任地で、紅茶の奥深い世界に開眼。現在は、特別支援教育の仕事と共に、紅茶葉専門店「Serendiva THE TEA BOUTIQUE 大阪心斎橋」を運営。



荒井悦代

（日本貿易振興機構アジア経済研究所）

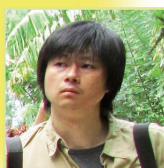
1990 年にアジア経済研究所に入所。以来スリランカを担当。1994～96 年、ペラデニヤ大学、2008～2010 年スリジャヤワルダナプラ大学に籍を置く。単著に「内戦終結後のスリランカ政治—ラージャパクサからシリセーナへ—」



梅村絢美

（文化人類学 / 名古屋大学医学部）

2008 年夏、アーユルヴェーダに憧れ、スリランカを訪問。そこで偶然、伝承医療に出会い、フィールドワークを行う。2021 年より現職。地域医療研究、医学生へ文化人類学を教えつつ、薬草や食医同源生活を実践中。単著に『沈黙の医療：スリランカ伝承医療における言葉と診療』



前田昌弘

（建築学 / 京都大学人間・環境学
研究科 同・学術越境センター
兼任教員）

2005 年 4 月にスリランカの津波被災地を訪れて以来、同国では漁村やスラム、旧紅茶農園等でフィールドワークを行ってきた。旧紅茶農園パウラーナ村では、アプカスと協働で住まい・コミュニティ再生を実践。著書に『津波被災と再定住』『世界居住文化大図鑑』等。

14 時～

■スリランカの社会・経済を展望する【社会・経済】

荒井悦代（日本貿易振興機構アジア経済研究所）

■伝承医療からみるスリランカの今【文化 X 伝承医療】

梅村絢美（文化人類学、名古屋大学医学部）

■紅茶と建築からみるスリランカの今【紅茶 X 建築】

前田昌弘（建築学、京都大学人間・環境学研究科）

15 時 30 分～

■オーガニック紅茶を語る【紅茶 X 社会起業】

松本玲奈（エーゼットティーズ OSAKA）

15 時 45 分～

■フリートーク・セッション & まとめ

16 時 30 分 終了

日程：3 月 2 日（土）11 時～16 時 30 分

会場：京都大学吉田南構内 吉田南 1 号館 1 共 24

主催：京都大学人間・環境学研究科 前田研究室

共催：特定非営利活動法人アプカス

京都大学人間・環境学研究科学術越境センター

京大カレー部